



大 空 (たいくう)

東北高校選手権 陸上競技部 学校対抗 女子総合2連覇！ ハイレベルの記録でインターハイへ挑む！

6月14日から岩手県北上市で行われた陸上競技の東北大会に本校から男女合わせて20名が出場し、女子総合優勝(2年連続)、トラック総合優勝、男子総合4位、フィールド総合2位という輝かしい成績を飾りました。競技別では男女合わせて優勝7(うち大会新3)、6位入賞17で、女子12名、男子3名、合計13種目+リレーの15名が8月2日から開催される「2018 彩る感動 東海総体」への出場権を獲得しました。(※陸上競技は伊勢市)



インターハイも活躍するぞ！

昨年も全国総体で活躍した本校陸上競技部ですが、この度、東北記録を打ち立てた3競技を始め、全国でも十分通用するハイレベルな自己記録を持つ選手団が全国の舞台でどんな活躍を見せてくれるのか、非常に大きな期待が膨らみます。

<優勝種目> ◆は大会新記録

女子100m・女子200m◆(青野朱李)、女子400mH(阪希望)、女子4×100mR(岡田悠・青野朱李・青野心音・阪希望)、女子4×400mR◆(後藤小真知・青野心音・阪希望・青野朱李、三段跳び◆(松田基)、八種競技(桐原京佑)

県高校総体優勝

ハンドボール部(2年ぶり5回目) ラグビー部(V5)

柔道部女子(2年ぶり16回目) フェンシング(個人:フルーレ)

県高校総体が6月1日~3日の主会期を中心に県内各地で行われました。本校からは13競技男女243名が出場し、全国大会への出場権をかけ、各競技で熱戦が繰り広げられました。団体ではハンドボール部が地区大会で敗れた山形東に28-14で勝利して勢いに乗り、そのまま2年ぶりのインターハイ出場を決めました。

ラグビー部は、準決勝でライバル山南に34-14で勝ち、決勝では鶴岡工業を55-7で下しV5を飾りました。柔道部団体もライバルの羽黒高を制して2年ぶりに16回目の出場を得ました。一方、個人戦では、女子柔道部が2階級で優勝し、フェンシングの個人フルーレとともに全国大会への出場権を勝ち取りました。男子ソフトテニス、サッカー、弓道女子は惜しくも準優勝となりましたが、精一杯の戦いを見せてくれました。

水泳競技は、今月22日から行われた県大会と来月20日から山形市落合で行われる東北大会に出場し、全国大会出場を目指します。

県高校総体の主な結果（★印はインターハイ出場種目） 6月28日現在

- 【団体】 優勝：★ハンドボール部、★柔道部女子団体、ラグビー部
準優勝：男子ソフトテニス部、サッカー部、弓道部女子
3位：男子バレーボール部、女子バスケットボール部
- 【個人】 優勝：★女子柔道 2階級
2位：★フェンシング・フルーレ

吹奏楽部 第48回吹奏楽部定期演奏会 盛大な拍手で幕！

6月16日（土）、第48回山形中央高校吹奏楽部定期演奏会をやまぎんホール（山形県民会館）で開催しました。当日は、中高生はもちろん、一般のお客様にも多数ご来場いただき、熱気あふれる中で演奏会が行われました。

第一部では吹奏楽コンクールの課題曲やバッハ作曲の「パッサカリアとフーガ ハ短調」などを演奏し、第二部では3年生が中心となって演出を行ったミュージカル「オペラ座の怪人」を披露しました。物語を彩る歌や踊り、そして各場面に合わせた演奏で観客を魅了しました。第三部はポップスを中心に、歌や踊りも織り交ぜて、聴衆と一体となった熱いステージとなりました。最後はアンコールを2曲演奏し、盛大な拍手の中で幕を閉じることができました。



（文責 顧問 小枝 利充）

演劇部 第44回定期公演



6月10日（日）14時より、山形市中央公民館にて演劇部の定期公演を行いました。今年、『愛/ 僕らはこの世界で生きている』という演目で、第一話「生命取扱説明書 〇枚目」、第二話「アサヒ」、第三話「陽だまりより」というオムニバス形式の公演を行いました。今回の公演では、10代の目線で、命の尊さや人間の繊細さ、若者の心の葛藤などを表現しました。部員は10名と少ないのですが、脚本や演出を含め、全て生徒のアイデアで創り上げました。長時間かけて準備を進めてきた甲斐があり、練習してきた成果を十分発揮することができた公演だったと思います。定演を迎えるにあたり、協力して下さった多くの方々へ心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

（文責 顧問 奈良崎真紀）

第100回 全国高等学校野球選手権山形大会 組合せ決まる！

100— 5回目の甲子園へ向けて！ —001

本日、山形テルサにて第100回全国高等学校野球選手権山形大会の組合せ抽選会が行われ、組合せが決定しました（組合せは本校HPに掲載）。本校野球部諸君が必死になって自らの目標達成のために立ち向かう県予選を、全校生徒が心をつなげて応援できる格好の場と捉え、全校応援を展開していきたいと考えております。是非、ご理解・ご協力を賜りますよう宜しくお願いいたします。なお、全校応援の詳細は改めて文書にて御連絡いたします。